

2013年11月14日

フィリピン中部における台風被害に対する支援について

このほどフィリピン中部を直撃した台風第30号で被災された皆様に、謹んでお見舞いを申し上げます。

住友化学は、被災者の救護や被災地の復旧・復興に役立てていただくための支援として、日本赤十字社を通じて700万円を寄付することとしました。また、被災地では、水の溜まった場所が蚊の産卵場所となり、マラリア等、蚊が媒介する感染症のリスクが高まっていることから、マラリア予防用の蚊帳「オリセット®ネット」^(*) 20千張を寄付します。

被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

^(*) 「オリセット®ネット」：蚊帳を織る糸の原料の樹脂に防虫剤（ペルメトリン）が練り込まれているため、耐久性に優れ、洗濯しても有効成分がにじみ出てきて効果が持続する点が、世界保健機関（WHO）からも高く評価されています。

住友化学は、2010年のハイチ大地震被災地に5千張、2011年のタイ洪水被災地には6千張、また2012年のセネガル洪水被災地に10千張の「オリセット®ネット」を寄付するなど、大災害の被災地に対してマラリア予防に関する国際的な支援活動を行っています。

以 上